

会計処理に関する確認事項および特記事項

2014年6月9日

八王子障害者団体連絡協議会

会計 丸山 武

会計補助 川出 勇

本書は、決算報告書と予算報告書についての確認事項、記載事項を明記するとともに、執行状況を分析したものである。

1. 2013年度 事業決算報告による収支についての確認事項および特記事項

予算額について

転記が全て間違っていた事から、正しい数字を計上した。

増減の欄について

必要性の無さから削除した。

決算額について

収入の部

(年会費) 1,925,810 → 701,500

総会差し替え報告書の金額から、前年度繰越金とそれに伴う、前年度会費の納入分を差し引いた、正しい数字を計上した。また、備考欄に会費入金金額別に内訳を明記し、根拠を分かりやすくした。

(寄付金)

寄付金がかここ数年ないことや、助成金申請の見込みもない為、削除した。

(雑入)

費目名を雑収入に変更した。

支出の部

*費目をわかりやすく、事務局経費と事業経費の二つに分けた。

(通信印刷委託費)

費目名を委託費に変更した

(年会費振込手数料) 5,000 → 5,640

事務局経費という事から欄の位置を変更し、支払手数料と費目名を変更。

また、振込用紙印刷代を計上した。

(事務所通信費)

事務所は撤退しているため、費目名を事務局通信費に変更した。

(事務所経費)

事務所の撤退から、今後の開設について見込みがない為、削除した。

(学習会費)

予算額、決算額に計上がなかった為、削除した。

(福祉フォーラム費)

予算額、決算額に計上がなかった為、削除した。

前年度繰越金の部 407,166 → 1,627,455

前年度繰越金の計上に謝りがあった為、正しい金額を計上した。

次年度繰越金の部 1,646,802 → 1,642,141

正しい金額を計上した。

通帳と一致していた 1,647,141 円とは 5 千円多く入金をしている団体があった為、差額が発生している。

茂木基金 1,727,140 → 1,727,347

収入として利子が存在していた現状から、明記すると共に、新しく欄を作った。

2. 2014 年度 事業予算による収支についての確認事項および特記事項

決算額について

必要性の無さから削除した。

増減の欄について

必要性の無さから削除した。

収入の部

(年会費) 700,000 → 720,000

未納団体を含まない、全会費が入金された金額を計上した。

(寄付金)

寄付金がここ数年ないことや、助成金申請の見込みもない為、削除した。

(雑入) 500 → 100

昨年度比に近い金額を計上した。費目名を雑収入へ変更した。

支出の部

*費目をわかりやすく、事務局経費と事業経費の二つに分けた。

(人件費) 300,000 → 324,000
マンパワー不足を防ぐ為、前年度と同額を計上した。

(手話通訳費)
新たに計上した。

(消耗品費) 2,000 → 3,000
各運営委員の持ち出しを減らす為、増額した。

(年会費振込手数料) 5,000 → 5,000
差し替え予算書では科目が空白であった事や、事務局経費という事から欄の位置を変更した。
また、費目名を支払手数料に変更した。

(雑費) 10,000 → 5,000
金額を変更した。

(事務所経費)
事務所の撤退から、今後の開設について見込みがない為、削除した。

(学習会費) 10,000 → 50,000
今後、様々な活動を増やしてゆく目標も兼ね、増額の計上をした。

(福祉フォーラム費) 30,000 → 50,000
今後、会員の皆様に必要とされる情報を発信してゆく志しを含め、増額の計上をした。

(予備費) 0 → 50,000
活動を増やし、新しい展開があった場合を見込み、計上した。

繰越金の部

繰越金増の傾向もある為、加入団体への還元を目的に赤字決算とした。

